

世界的すきま発想。



2010年5月期 決算説明会
日本化薬株式会社

平成22年7月1日

世界的すきま発想。



中長期的な経営戦略

日本化薬株式会社
代表取締役社長 島田 紘一郎

1-1 基本戦略

NKグループの特徴 その

- 各々別個の生い立ちの事業を総合化学メーカーとして一体化した運営。
- 市場の観点からは共通性のない事業の集まりで、効率性の面からは問題を抱える。
- 現在の各々の事業の規模は小さく業界のリーダーにはなりえない。
(火薬、染料においては日本を代表する大手企業であった。)
- 「成熟」「成長」事業が混在。

1-2 基本戦略

NKグループの特徴 その

- 当社の各事業は、中小企業規模である。
- 各事業において、中小企業の強み(変化に対する柔軟性、スピード、ニッチ市場の開拓)を活かすことができる。
- 同時に中小企業にはない、資金力、研究を含めた人材力がある。 全体の集積としてはある程度の規模になる。
- 中小企業に資金力と人材力をつければ、鬼に金棒になる。
- この強みを徹底的に追求するのが当社の基本方針である。

1-3 基本戦略

NKの特徴を活かした事業展開

- 1 . 幅広い事業分野と技術を有し、特色ある事業ポートフォリオになっている。
(新旧製品が混在)
- 2 . バリエティに富んだ事業領域を扱い、これらの製品開発に必要な多様な技術を有している。これらの技術を融合することにより特色ある製品開発が可能となる。
- 3 . 成熟事業の技術を成長事業に転用することが可能。
- 4 . 迅速で柔軟な小回りの効く事業運営が可能。

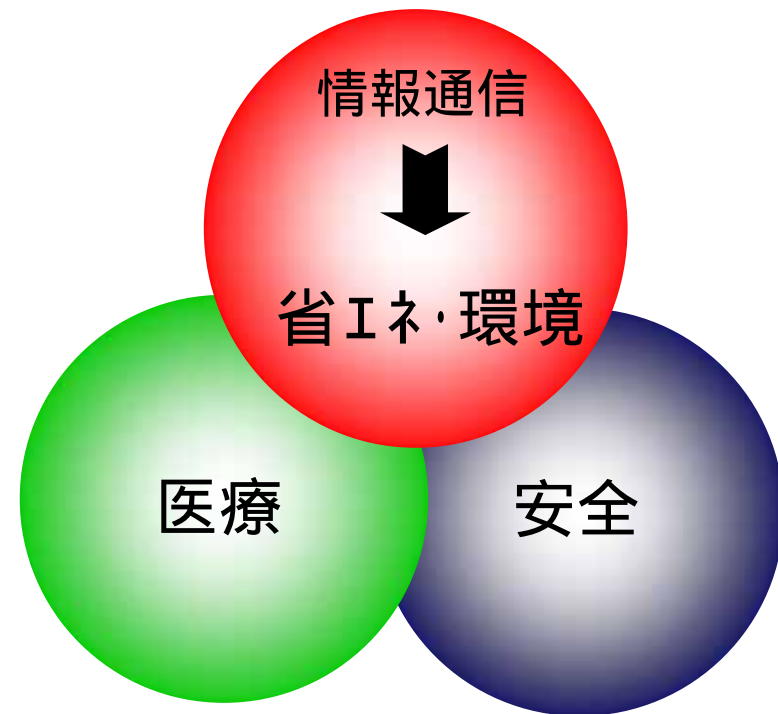
1-4 基本戦略 当社グループの基本戦略

「自社の得意な技術や経営資源」を用いて

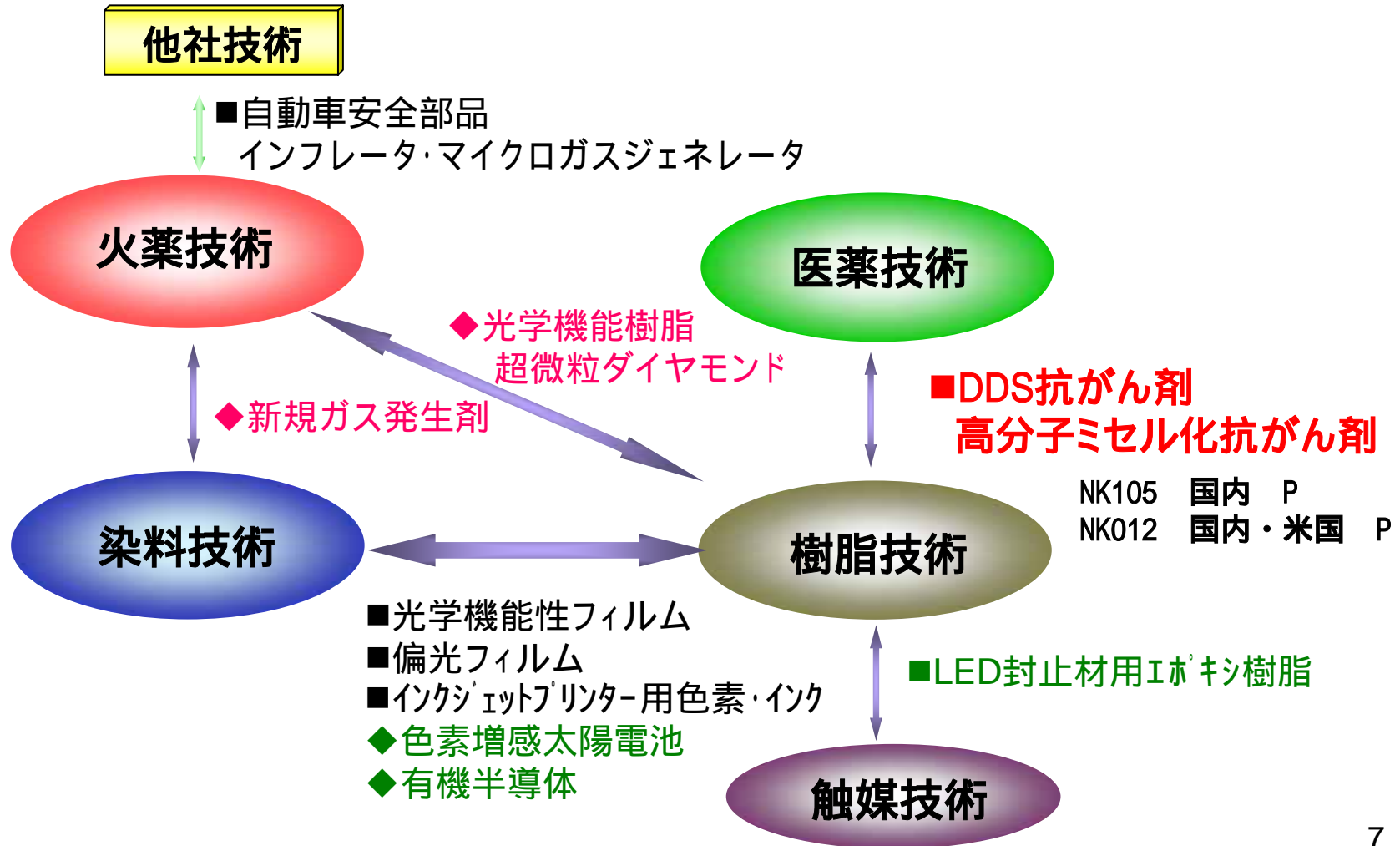
「ニッチ市場」をターゲットに

「技術融合」を武器に

「スピーディ」に戦略を実行する



1-5 基本戦略 基盤技術と融合



2-1 中期事業計画

世界的すきま発想。



Phase

2010年度(2011年5月期)～2012年度(2013年5月期)

機能化学品事業本部とセイフティシステムズ事業本部が牽引

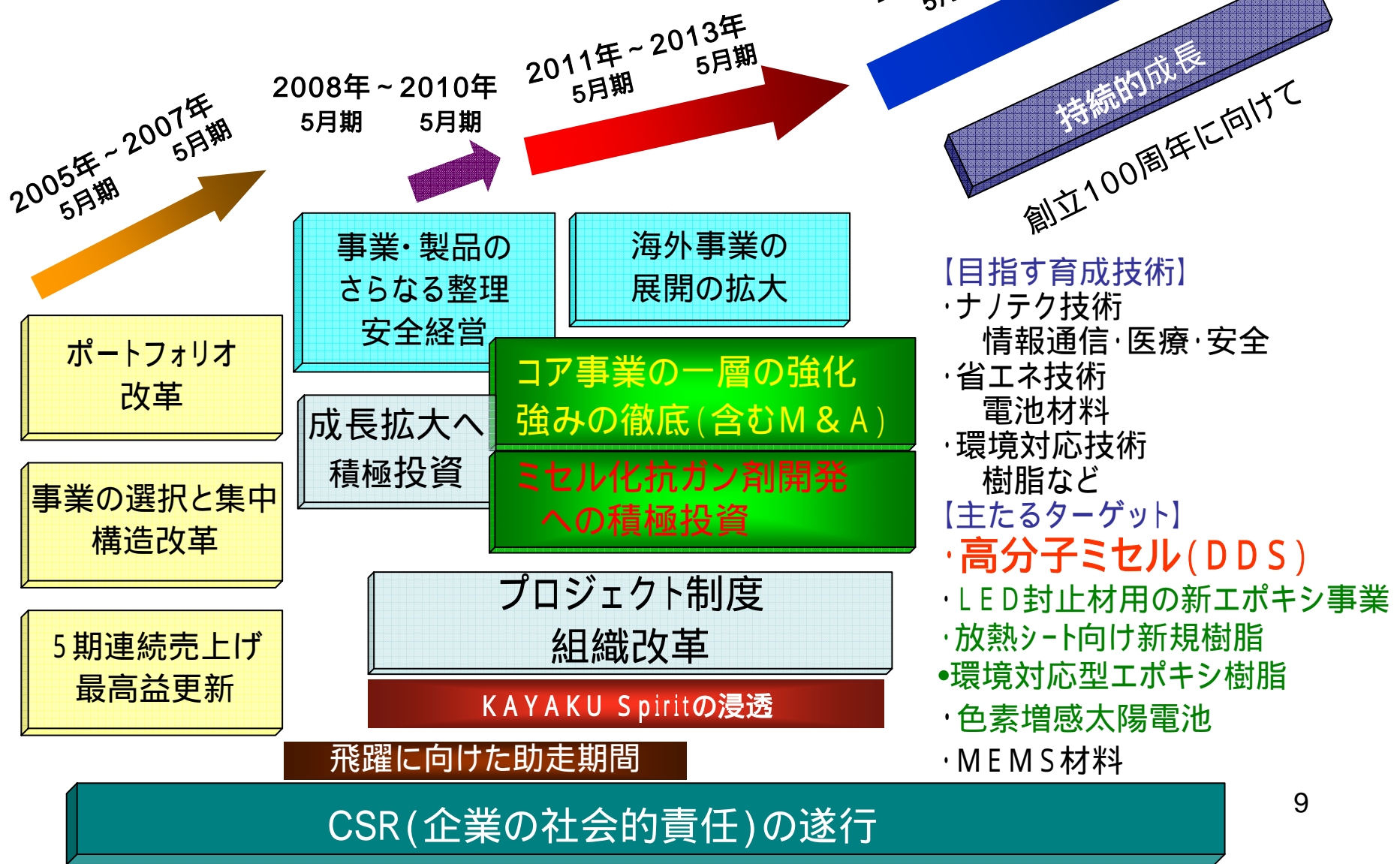
Phase

2013年度(2014年5月期)～2015年度(2016年5月期)

医薬事業本部が牽引

2016年6月 創立100周年

2-2 中期事業計画 連携と融合の成長シナリオ



2-3 中期事業計画 Phase

世界のすきま発想。



	2009年度	2010年度		2012年度	
	実績	計画	差異	計画	差異
売上高	1,410	1,520	110	1,800	390
営業利益	160	180	20	220	60
ROE	8.4%	8.9%	-	10.0%	-
海外比率	32.5%	35%	-	40%	-

2-4 中期事業計画 Phase 事業本部別計画

世界的すきま発想。



	2009年度		2010年度		2012年度	
	売上	営業利益	売上	営業利益	売上	営業利益
機能化学品	643	84	684	91	845	120
医薬	497	101	530	106	620	110
セイフティシステムズ	177	4	208	14	240	25
全社	1,410	160	1,520	180	1,800	220

2-5 中期事業計画 Phase 各事業本部戦略



機能化学品事業本部とセイフティシステムズ事業本部が牽引、
医薬事業本部はPhase での飛躍のために積極的な開発投資

機能化学品事業本部

成長ドライバーの強化

環境対応型エポキシ樹脂、インクジェットプリンター用色素
アクリル酸用酸化触媒等
色材中国販社から中国市場、第三国輸出を拡大

次期成長ドライバーの育成

LED封止材用新規樹脂、放熱シート用新規樹脂の投入
液晶シール剤の拡大、
感熱顕色剤等の採算改善

セイフティシステムズ事業本部

グローバル展開の強化

ISS(チェコ)の拡大、KSH(中国)の戦力化
インフレータのグローバル展開

2-6 中期事業計画 Phase 各事業本部戦略



機能化学品事業本部とセイフティシステムズ事業本部が牽引、
医薬事業本部はPhase での飛躍のために積極的な開発投資

医薬事業本部

積極的な開発の促進

高分子ミセル化抗がん剤、ハイオ後続品
IVR (血管内治療法) 領域での製品開発
海外治験の推進

利益の確保

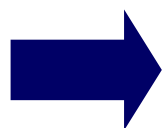
がん関連領域ジェネリックの拡大、
ライフサイクルマネジメント品の拡大、

2-7 中期事業計画 Phase まとめ

世界的すきま発想。



2013年5月期に **ROE 10%** を達成する




売上高	1800億円
営業利益	220億円

2-8 中期事業計画 Phase

世界的すきま発想。



2015年度(2016年5月期)目標

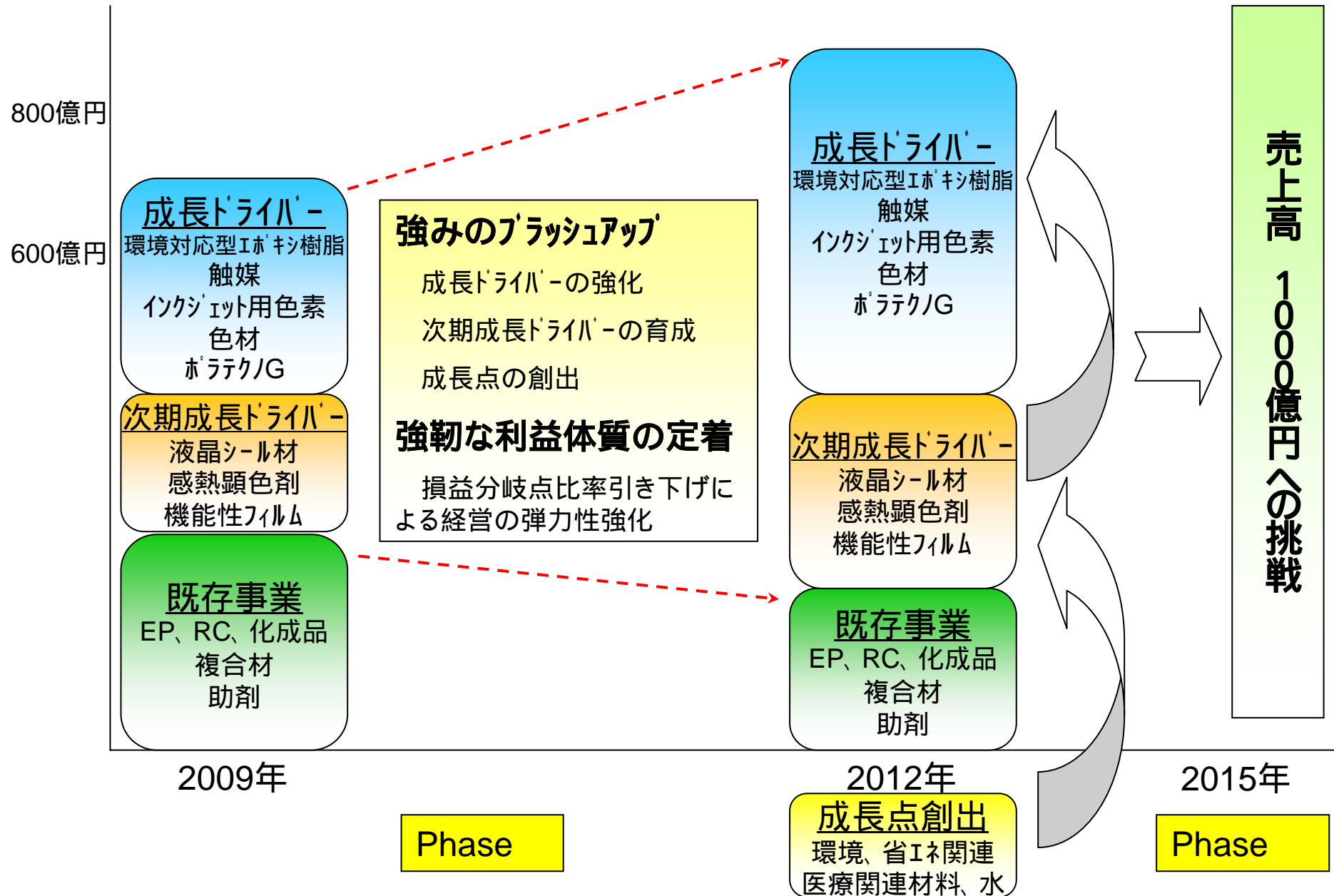
	<u>売上高</u>	<u>2,500億円</u>
	機能化学品	1,000億円
	医薬	1,000億円
	セイフティシステムズ	400億円
	その他	100億円

中期事業計画 機能化学品事業本部

機能化学品事業本部長
高瀬 光市

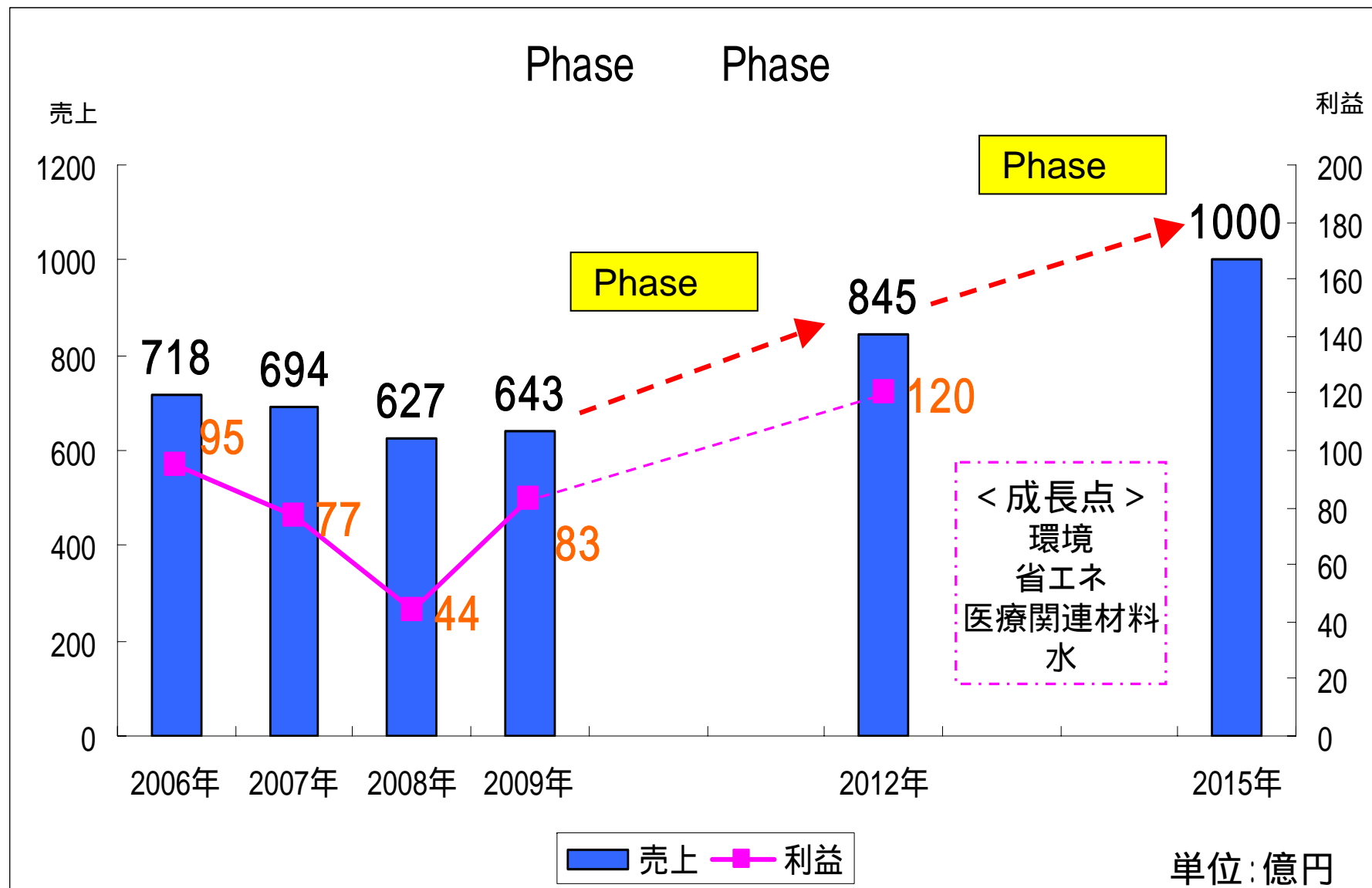
- 1 中期事業計画

機能化学品事業本部



- 2 中期事業計画

機能化学品事業本部



中期事業計画 医薬事業本部

医薬事業本部長
萬代 晃

医薬事業本部の存在意義・使命

がん関連領域で
医療従事者のパートナーとして
患者様のQOL向上に貢献する

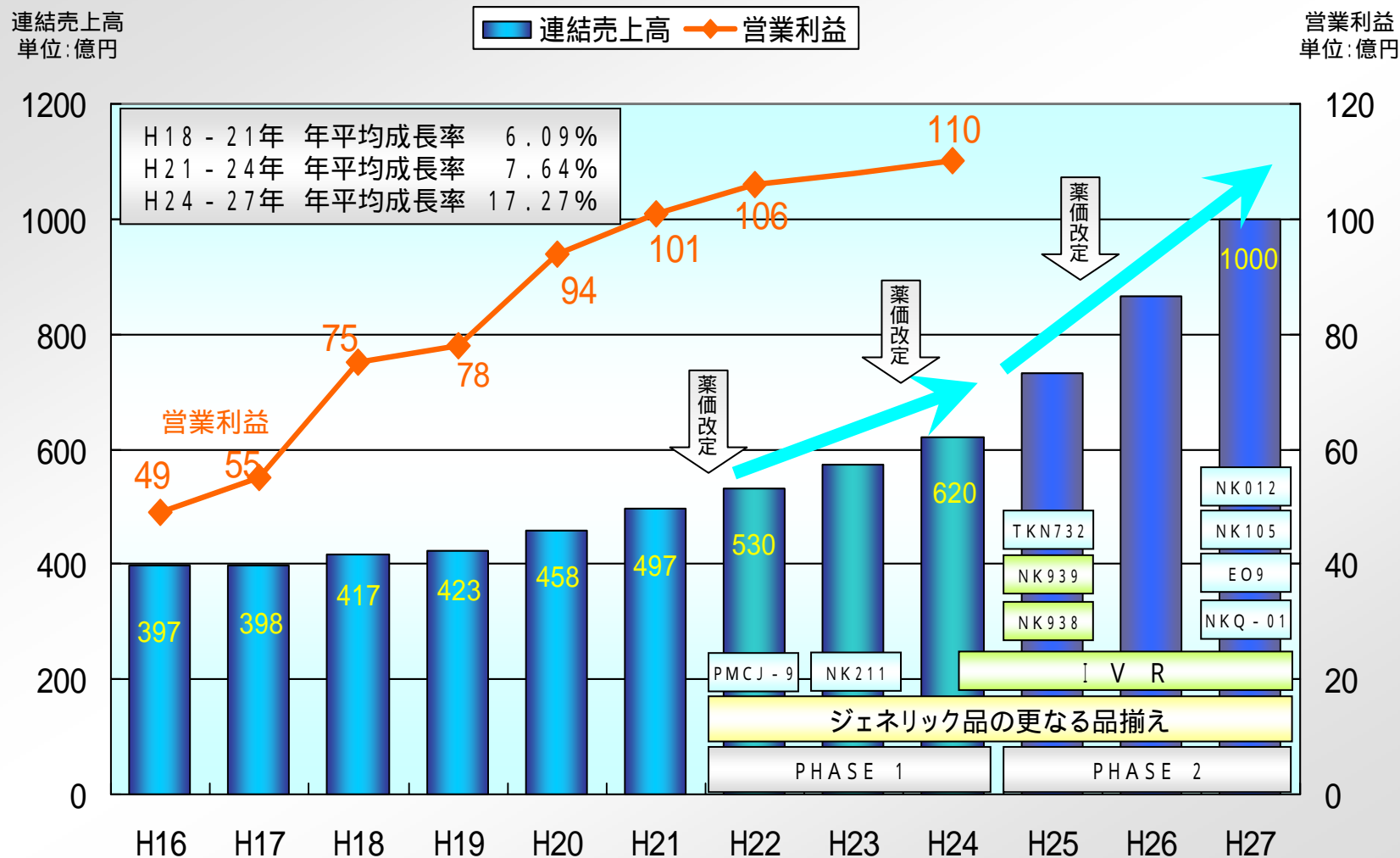
中期事業計画 基本戦略

Speciality , Generic & IV R
を事業の柱として成長し続ける

連結売上高	平成24年度	620億円
	平成27年度	1,000億円を目指す

- 2 中期事業計画 医薬事業本部 連結売上高・営業利益

世界的すきま発想。



- 3 中期事業計画 医薬事業本部
事業計画方針 1

世界的すきま発想。



事業運営

キーワード：“Speed”

コンプライアンス・レギュレーション遵守の徹底

コスト競争力のある事業運営体制の確立

人材育成を見据えた計画的な要員配置・ローテーションの実施

海外事業展開

(海外での開発促進・海外生産拠点の可能性検討)

M & A、アライアンスによる事業強化

- 4 中期事業計画 医薬事業本部
事業計画方針 2

世界的すきま発想。



スペシャリティ

ミセル抗がん剤の開発促進(早期POC獲得)

多様な提携による継続的な新薬パイプラインの充実

ジェネリック

抗がん剤GEのトップシェア獲得

バイオ後続品を含めた新規GE抗がん剤の開発・上市

低コスト・高品質な製剤の安定供給

IVR

IVR事業領域の
ビジネスモデル構築

新規塞栓材の早期上市

- 5 中期事業計画 新製品開発状況

世界的すきま発想。



治験薬記号(一般名) および剤型	予定される効能又は効果、 対象疾患名および症状名	開発段階		その他
		国内	海外(地域)	
NK012 (高分子ミセル化 カプトテシン類)注射剤	大腸癌	第 相		
	乳癌、肺癌		第 相(米)	
NK105 (高分子ミセル化 パクリタキセル)注射剤	胃癌	第 相		起源: ナノキャリア
NK911 (高分子ミセル化ト キソルビシン塩酸塩)注射剤	固形癌	第 相		起源: 東京女子医科大学
NKQ-01 (フェンタニル) 口腔粘膜貼付剤	癌性疼痛	第 相		起源: 救急薬品工業 共同: 救急薬品工業
NK211/ハイカムチン (ノキテカ ン塩酸塩)注射剤	卵巣癌	申請準備		起源: グラクソ・スミスクライン
PM CJ-9 / イムシスト (BCG コンノート株)膀胱用注入剤	膀胱癌(再発予防)	申請		起源: サノフィパスツール
EO9 (アパシコン)	膀胱癌(再発予防)	前臨床		起源: スペクトラム
TKN732	支持療法	前臨床		起源: テバファーマスーティカル 共同: 興和テバ
NK938 (ヘパスフィア) 血管塞栓剤	多血性腫瘍	前臨床		医療材料 起源: ハイオスフィアメディカル
NK939 (インホスフィア) 血管塞栓剤	多血性腫瘍	前臨床		医療材料 起源: ハイオスフィアメディカル

中期事業計画

セイフティシステムズ事業本部

セイフティシステムズ事業本部長
和田 州生

- 1 中期事業計画 セイフティシステムズ事業本部 製品別の展開

【開発力を強化し、新製品の投入】

- シートベルトプリテンショナー用
マイクロガスジェネレータ
より競争力のある新製品を投入、世界中の顧客へ供給
- エアバッグ用インフレーター
ディスク型とシリンダ-型で拡大
グローバル生産に対応した新製品開発
従来からの日系顧客に加え、海外顧客の開拓
- 新規デバイス
スクイブ・マイクロガスジェネレータ技術を応用した高付加価値製品
電気自動車向け新規デバイス
アクティブヘッドレスト(むち打ち防止)
ボンネットはね上げ(歩行者保護)

- 2 中期事業計画 セイフティシステムズ事業本部 マーケット



• 新興国マーケット

* 中国

…世界一の生産台数

2009年:13百万台 2015年:18百万台へ拡大

安全基準の強化で、高性能部品へシフト

* ブラジル

…2014年までに前席エアバッグ搭載義務化

現在の搭載率は5%程度 2014年100%

搭載率20倍、エアバッグ数では40倍

* インド

…将来は安全部品の搭載率が拡大

**- 3 中期事業計画 セーフティシステムズ'事業本部
グローバル展開**



**メキシコ
(Kayaku Safety Systems de Mexico)**

**チェコ
(Indet Safety Systems)**



**中国
(化薬(湖州)安全器材有限公司)**



- 4 中期事業計画 セイフティシステムズ事業本部 成長市場での生産拡大



成長市場での生産を拡大

チェコ ……欧州向け

メキシコ ……北米・南米向け

中国 ……中国向け

顧客サービス(在庫、為替)

部材の現地調達化

コスト削減(輸送、関税、労務費)

現地の技術力